|  |
| --- |
| 社会科単元構想シート　＊単元や題材など内容や時間のまとまりで作成する |
| 単元名 | 対象学級 | ○年□組 |
| 生徒数 | 男　　名、女　　名、計　　名 |
| 担当者 |  |
| １　単元の目標（何ができるようになるか）　※　評価規準は、単元の目標に準拠する。 |
| 知識・技能 | 思考力・判断力・表現力等 | 学びに向かう力等 |
|  |  |  |
| ２　単元で働かせる「見方・考え方」 |
| 単元に該当する分野／科目における「社会的な見方・考え方」 |
| 何について（学習の対象となる社会的事象） | どのような視点に着目して（視点） | どのように考えるか（方法） |
|  |  |  |
| 単元に該当する分野／科目における「社会的な見方・考え方」 |
| 何について（学習の対象となる社会的事象） | どのような視点に着目して（視点） | どのように考えるか（方法） |
|  |  |  |
| ３　単元における「学習課題」と「期待する姿」 |
| 【単元の学習課題】 |
| 【期待する姿】 |
|  |
| 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて（理科における授業改善の視点） |
| 主体的な学び（学習への興味や関心を高める場面、学習の見通しを持つ場面、学習を振り返り次につなげる場面の設定） | 対話的な学び（自己の思考を広げ深める場面の設定） | 深い学び（見方・考え方を働かせながら思考・判断・表現する場面の設定） |
|  |  |  |
|  |  |  |
| ４　単元の指導と評価の計画（全　　時間） |
| 時間 | タイトル（★）期待する姿（□）用語・語句（・） | 【評価の観点】評価規準［評価方法］ | 学習課題（■）と主な学習活動（◎、○）※　◎は学習活動を複数記述した場合の重点活動を示す。 |
| 単元の中で「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」の実現を目指す主な場面 |
|  |  | 【　　　　　　　　　　　　　　　　　　】［　　　　　　　　　　　　　　　　　　］ | ■「　　　　　　」◎ |
| 主体的な学び | 対話的な学び | 深い学び |
|  |  | 【　　　　　　　　　　　　　　　　　　】［　　　　　　　　　　　　　　　　　　］ | ■「　　　　　　」◎ |
| 主体的な学び | 対話的な学び | 深い学び |
|  |  | 【　　　　　　　　　　　　　　　　　　】［　　　　　　　　　　　　　　　　　　］ | ■「　　　　　　」◎ |
| 主体的な学び | 対話的な学び | 深い学び |
|  |  | 【　　　　　　　　　　　　　　　　　　】［　　　　　　　　　　　　　　　　　　］ | ■「　　　　　　」◎ |
| 主体的な学び | 対話的な学び | 深い学び |

※「主体的・対話的で深い学び」は，１単位時間の授業の中で全てが実現されるものではなく，単元や題材のまとまりの中で，例えば主体的に学習を見通し振り返る場面をどこに設定するか，グループなどで対話する場面をどこに設定するか，学びの深まりを作り出すために，子供が考える場面と教員が教える場面をどのように組み立てるか，といった視点で実現していくことが求められると「答申」で述べられています。